

政見放送の 候補者提出XDカムディスクの技術基準 【補足資料】

- ① はじめに(P.2～)
- ② 持ち込み政見ディスクの技術基準
に基づく判断目安(P.4～)
- ③ サンプル(NG事例)(P.10～)

2025年4月～

①はじめに

本資料は、政見放送の候補者提出XDカムディスク(以下、持ち込み政見ディスク)のNHK技術基準における補足資料です。

「持ち込みビデオ方式」において、
公職選挙法では、以下のように定められています。

**「放送事業者は、その録音・録画した政見又は
当該候補者が録音・録画した政見をそのまま放送しなければならないものとする。」**

また実施規定には、以下のように定められています。

「政党が自ら制作する政見は、
**当該政見が放送される放送局において定める技術的基準 を満たすものとして、
当該放送局が認めるものでなければならない。」**

①はじめに

技術基準は、公平性を担保し、放送時の映像・音声の品質管理・維持を行う上で、大変重要な要素となります。

**技術基準を満たしていない場合、
政党側の意図する映像や音声が正確に表現できない可能性があります。
また状況によっては、修正や再提出をお願いすることがあります。**

つきましては、
NHKの定める技術基準[本紙含む、資料(9)～(12)] を十分にご確認の上、
制作頂きますよう、ご理解・ご協力をお願いします。

※当該基準は、政見放送を行うNHKが独自に規定したものであり、
民放の基準とは異なる部分がありますこと、ご理解・ご了承ください。

②持ち込み政見ディスクの技術基準に基づく判断目安

★技術試写の判断目安 →受領NG、修正・再提出となる項目

1. ディスク(テレビ・ラジオとも同一規格)

(1)種類 …XDカム用 PFD(Professional Disk) であること。

(2)ディスク

× 黄色の3層ディスクは使用できません！ →受領NG！



【PFD23A】



【PFD50DLA】



【PFD100TLA】

2. 映像周波数

フレームレート …29.97fps、フィールド周波数→59.94Hz インターレース方式

× 24Pや30Pなどのプログレッシブ映像 →受領NG！

②持ち込み政見ディスクの技術基準に基づく判断目安

★技術試写の判断目安 →受領NG、修正・再提出となる項目

3. 収録フォーマット(テレビ・ラジオとも同一規格) の一部

(1)ディスクの収録フォーマット

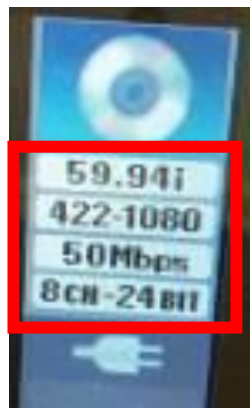
× 基準信号から放送内容の最終映像まで同一クリップで収録されていない →受領NG！

× 放送内容の指定尺(衆議院選挙:9分以内)を満たしていない →受領NG！

(2)記録コーデック

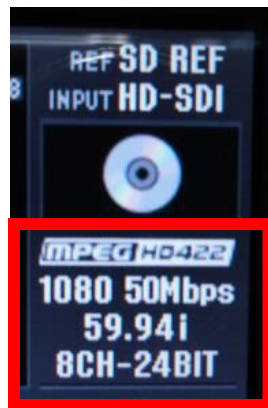
× 規定コーデックでない場合 →受領NG！ ※NHK側でコーデック変換は行いません。

【OK】



【PDW-HD 1500】
操作パネル表示

【OK】



【XDS-PD2000】
操作パネル表示

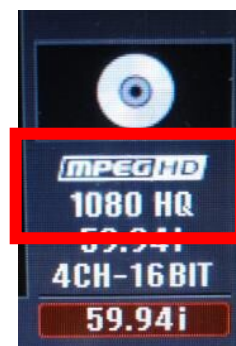
★XDカムデッキ表示部で、フィールド周波数や記録コーデックを確認できます！

◎ファイル形式(拡張子):MFX

◎コーデック:SONY XDCAM MPEG HD422 ビットレート50Mbps(1920×1080)

◎オペレーションパターン:OP1A

【NG】



×:コーデックL35
MPEG HD420
35Mbps

【NG】



×:コーデックXAVC
(AVC/I100 OP1A)
100Mbps

②持ち込み政見ディスクの技術基準に基づく判断目安

★技術試写の判断目安 →受領NG、修正・再提出となる項目

3. 収録フォーマット(テレビ・ラジオとも同一規格) の一部

(3)基準信号

×「映像:ARIBマルチフォーマット・カラー-(ARIB STD-B28準拠) または、これに代わる信号。
100%白・0%黒の部分があること」を満たしていない →受領NG!

4. 収録レベル等 の一部

(1)映像:

- × 0%以下となる部分がある場合 →受領NG! ※協議余地あり
- × CG素材(静止画・テロップなど) において、輝度レベルが0~100%に収まっていない →受領NG!
- × クロマ信号(色) →ベクトルスコープの100%原色点(R・Ye・G・Cy・B・Mgの6点)を結ぶ六角形内に収まっていない(オーバーはNG) →受領NG!

(2)音声:

- × ステレオ素材(1ch≠2chあり) →受領NG ※協議余地あり
- × 平均ラウドネス値 →-24.0LKFS(±1LKFSを許容範囲)に対し、
基準より低い場合はNG(0.1でもダメ) →受領NG!

②持ち込み政見ディスクの技術基準に基づく判断目安

★技術試写の判断目安 →受領NG、修正・再提出となる項目

4. 収録レベル等 の一部

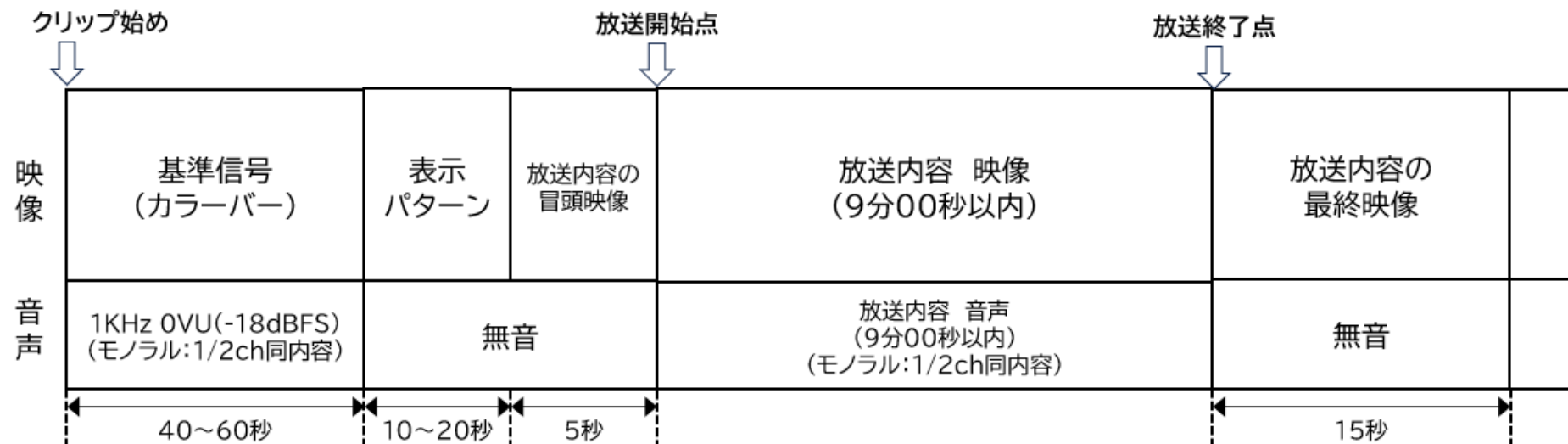
(3)TC(タイムコード):

× LTC/表示パターン開始点～最終映像終了点において連続していない →受領NG！

× DF(ドロップフレーム)を使用していない ※NDF(ノンドロップフレーム)使用 →受領NG！

5. 「光点滅」について …ハーディングマシンで測定します(Ofcom[ITU]規格)

× 赤点滅など、明らかに「失格」の場合 →受領NG！



②持ち込み政見ディスクの技術基準に基づく判断目安

★技術試写の判断目安 →協議項目

3. 収録フォーマット(テレビ・ラジオとも同一規格) の一部

- △ 基準信号(音声) →規定は-18dBFS。-20dBFSの場合は協議 (本編支障なければ「可」)。
- △ 表示パターン →規定を満たしてない場合は協議 (本編に支障なければ「可」)。
- △ 放送開始・終了点 →音出・音絞りが0秒の場合は協議 (尺以内であれば「可」)。

4. 収録レベル等 の一部

- △ 映像 →実写部分やカット切替の映像効果、輪郭部分波形のひげなどの100%超え
⇒ 協議 (100~109%まで「可」)
- △ 映像 →0%以下の部分がある
⇒ 協議。0%付近(-1%程度)の微量なノイズ(いわゆるヒゲ)は「可」
- △ 音声 →平均ラウドネス値。-24.0LKFS(±1LKFSを許容範囲)に対し、基準より高い場合
⇒ 協議。一律にレベル下げを条件に「可」。
- △ 音声 →ステレオ(1ch≠2chあり)の場合
⇒ 協議。1chのみ使用を条件に「可」(1chの内容を2chにコピー)

②持ち込み政見ディスクの技術基準に基づく判断目安

★技術試写の判断目安 →協議項目

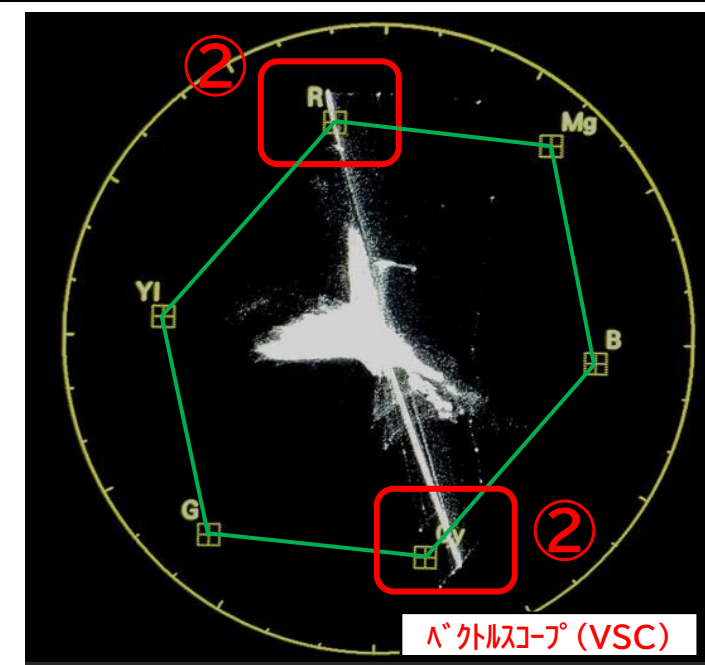
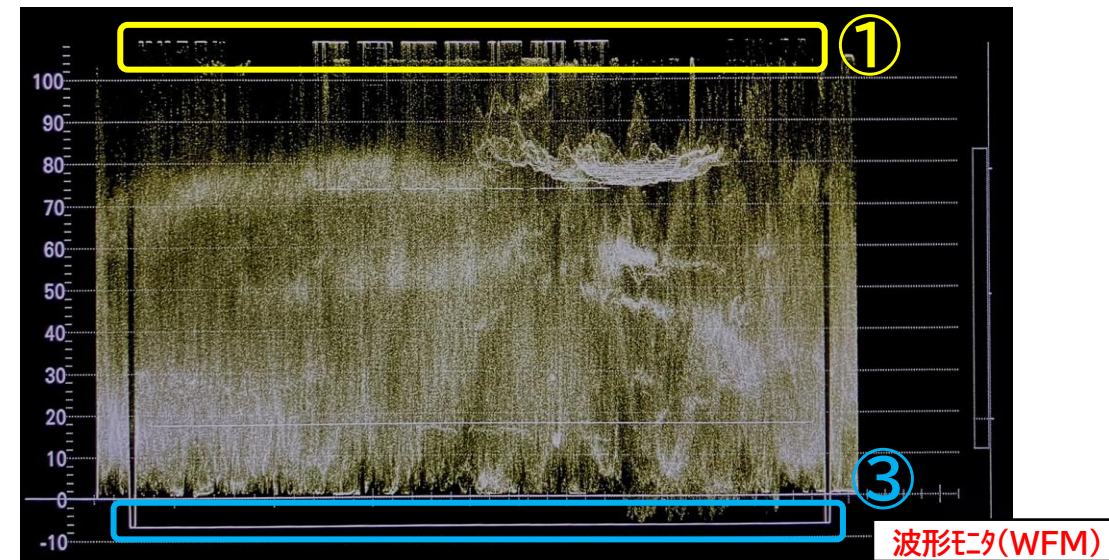
5.「光点滅」について …ハーディングマシンで測定します(Ofcom[ITU]規格)

△「警告値の連続による失格」(ある一定の時間に相応数の警告がカウントされた場合) →「可」

協議の結果、受領「可」となった場合は、
「テレビ・ラジオ政見放送提出ディスク確認シート」に
必要事項を記入し、押印の上、取り交わしをお願いいたします。

また万が一、修正・再提出が困難であり、
基準を満たしていない状態で取り交わす場合は、
覚書を交わすなど、
双方が納得の上でご対応いただけますようお願いいたします。

③サンプル(NG事例)



- ①CG素材(テロップ)の輝度信号 →100%オーバー
…テロップ 3か所
- ②クロマ信号(色) →VSC原色点を結ぶ六角形内に収まっていない
…画面下 テロップの座布団(赤)、テロップエッジ(水色)
- ③輝度信号が0%を下回る →明らかに一定のレベルで潜っている
…黒い枠線、球状の映像 →輝度:-8~-2%

※CG素材は0~100%以内に収まる信号です。設定により、信号レベルがマイナス方向やレベルオーバーで書き出される場合があります。修正の場合は、再度設定確認の上、ご対応ください！

③サンプル(NG事例)



技術基準内に修正すると...

